LibMax2025
バージョンアップ手順

■はじめに
バージョンアップ作業は、「サーバー」→「クライアント」の順序で作業します。
すべての端末でバージョンアップが終わるまで、LibMax は使用しないでください。
LibMax2022 以降、JIS 第二水準に対応しています。
LibMax2021 以前からのバージョンアップでは、JIS 第二水準に対応するための検索キーワード再構築に 1～3 時間程度かかる場合がありますので、余裕をもって行ってください。

■バージョンアップの前に確認すること

①OS が対応しているかご確認ください。

対応 OS	Windows11（64bit）	Windows10（64bit）	Windows server 2025	Windows server 2022	Windows server 2019	Windows server 2016
エディション（推奨）	Pro	Pro	Standard	Standard	Standard	Standard

※Windows 7・8.1・10（32bit）・11（32bit）は動作対象外となります。

OS 確認方法

1.キーボードの［Windows］キー＋［R］キーを押します。
　または、［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］をクリックします。
2.［winver］と入力し［OK］をクリックします。
3.表示されたダイアログボックスを確認します。

②バージョンアップは、Windows の管理者権限ユーザーでログインして行う必要があります。
管理者権限ユーザー（Administrator 等）のログインパスワードは事前にご確認ください。
※弊社では『Windows の管理者権限ユーザー』は管理していません。
　学校・施設内のパソコン管理をされているご担当者様にご確認をお願い致します。

③Windows 管理者権限のユーザー名は、半角英数字で設定してください。
ユーザー名が『図書館』や『司書室』、『ＴＯＳＨＯ』などの半角英数字以外で設定している場合、バージョンアップができません。
半角英数字の Windows 管理者権限のユーザーを**新しく作成してください。**
例）LIB-SERVER、tosho、Library001

④ウイルス対策ソフトをお使いの場合は、いったん終了してください。

⑤UAC（ユーザーアカウント制御）を解除してください。
解除方法は【UAC 解除設定手順】（P.9）を参照してください。

⑥蔵書点検処理中にバージョンアップはできませんので、点検処理が終了してから行ってください。

～ お問い合わせの前に**『バージョンアップ作業　よくある質問』**をご参照ください ～

●『バージョンアップ作業　よくある質問』内容

1. バージョンアップ準備　Q 1 ~ Q14
2. バージョンアップ前　　Q15 ~ Q18
3. バージョンアップ中　　Q19 ~ Q23
4. バージョンアップ後　　Q24 ~ Q30

〇パソコンで閲覧する場合

以下の URL よりご参照ください

https://libmax.com/wp-content/themes/libmax/resources/img/p-support/libmax_support9.pdf

※弊社ホームページ（https://libmax.com/）の［ご契約者向けサイト］から、
［よくある質問］-［カテゴリから探す］-［その他］を選択して、
［バージョンアップ作業よくある質問］からもご参照いただけます。
（ユーザーID・パスワードが必要です）

〇スマートフォン・タブレットで閲覧する場合

以下の QR コードを読み取ってください

■バージョンアップの流れ

バージョンアップは、「サーバー」→「クライアント」の順で行ってください。

Step1
データのバックアップ

- バージョンアップする前に、万一に備え、**データのバックアップ**を必ず取ってください。
（バックアップ方法が不明な場合は P.12 を参照）

⇩

Step2
サーバーのバージョンアップ
（P.4）

- サーバーのバージョンアップを行います。
- スタンドアロンの場合は、サーバー／スタンドアロンでインストールされますので、Step3 は不要です。

⇩

Step3
クライアントのバージョンアップ
（P.7）

- すべてのクライアントのバージョンアップを行ってください。

■バージョンアップ（サーバー）

1. LibMax のバックアップを行います。

（バックアップ方法が不明な場合は P.12 を参照）

2. サーバーに管理者権限でログインします。

ウイルス対策ソフトをお使いの場合はいったん終了してください。

3. サーバーに LibMax2025 の CD-ROM をセットします。

自動的にインストーラーが起動し、［LibMax セットアップランチャ］画面が表示されます。

※セットアップランチャが起動しない場合は、下記の手順でセットアップランチャを起動してください。

手動でセットアップランチャを起動する方法

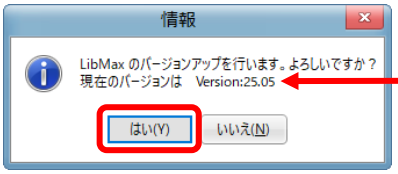
1. ［スタート］ボタンを右クリックして［エクスプローラー］を選択します。
2. 画面左のメニューから［PC］をクリックします。
3. 表示された CD ドライブを［右クリック］して［開く］を選択します。
4. 「Install（.exe）」をダブルクリックします。

4.「サーバー／スタンドアロン」にチェックが入っていることを確認して、［インストール］ボタンをクリックしてください。

※ ［サーバー／スタンドアロン］にチェックが入っていない場合は、**チェックを入れてから**［インストール］ボタンをクリックしてください。

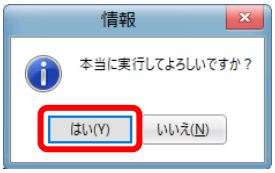
※ 現在お使いの LibMax のバージョンによって、表示される項目が異なる場合があります。

① 確認メッセージが表示されます。［はい］をクリックしてください。



※ 現在のバージョンは、環境によって異なります。

② 確認メッセージが表示されます。［はい］をクリックしてください。
LibMax のインストールが始まります。
※データコンバートには数時間かかる場合があります。



③　［OK］をクリックしてください。

5.サーバーを再起動してください。

以上でサーバーのバージョンアップは完了です。

補足

旧バージョンの LibMax などのアイコンが残っている場合は、以下を参照してショートカットを入替してください。

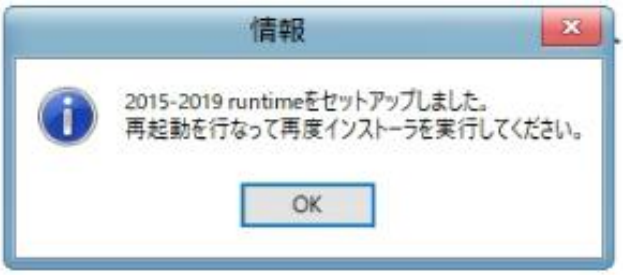
・P.10【ショートカットアイコン削除手順】
・P.11【ショートカットアイコン作成手順】

補足

下記のメッセージがバージョンアップ中に表示された場合、
お手数おかけしますが、以下手順で再度インストールしてください。

1.［OK］をクリックします
2.パソコン本体を再起動します
3.再度 CD-ROM をパソコンにセットして、［インストール］ボタンをクリックしてください

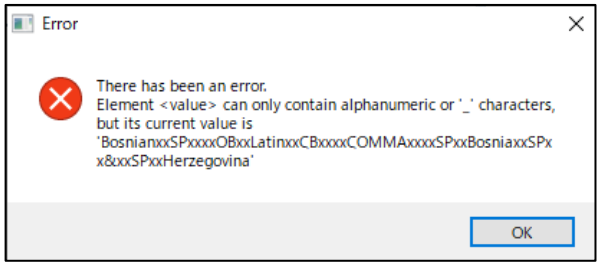
※LibMax で使用するシステムを差し替えしております。
最大 3 回この表示が出る可能性があります。このポップアップが出なくなるまで
同じ作業をお願いします。



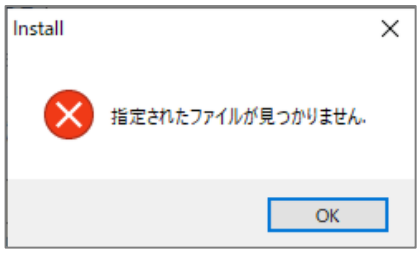
補足

下記のメッセージがバージョンアップ中に表示された場合、［OK］をクリックしてそのままメッセージを閉じてください。
※バージョンアップに問題はありません。

メッセージ：例 1



メッセージ：例 2



メッセージ：例 3

FForward.exe-序数が見つかりません
× 序数 161 がダイナミックライブラリ C:¥Program Files
（x86）¥psqlODBC¥1301¥bin¥psqlodbc35w.dll から見つかりませんでした。

■バージョンアップ（クライアント）

※サーバーのバージョンアップが完了していることを確認してから行ってください。

1. クライアントに管理者権限で Windows にログインします。

ウイルス対策ソフトはいったん終了してください。

2. クライアントに LibMax2025 の CD-ROM をセットします。

自動的にインストーラーが起動し、［LibMax セットアップランチャ］画面が表示されます。

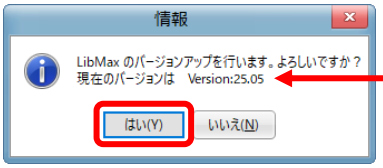
※セットアップランチャが起動しない場合は、**手動でセットアップランチャを起動する方法**（P.4）を参照してください。

3.［クライアント］にチェックが入っていることを確認して、［インストール］ボタンをクリックしてください。

※ ［クライアント］にチェックが入っていない場合は、**チェックを入れてから**［インストール］ボタンをクリックしてください。

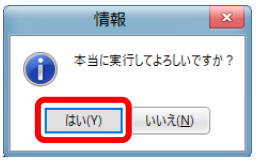
※ 現在お使いの LibMax のバージョンによって、表示される項目が異なる場合があります。

① 確認メッセージが表示されます。［はい］をクリックしてください。



※ 現在のバージョンは、環境によって異なります。

② ［はい］をクリックしてください。LibMax のインストールが始まります。



③ ［OK］をクリックしてください。

4.クライアントを再起動してください。

以上でクライアントのバージョンアップは完了です。

補足

旧バージョンの LibMax などのアイコンが残っている場合は、以下を参照してショートカットを入替してください。

・P.10 ショートカットアイコン削除手順】
・P.11【ショートカットアイコン作成手順】

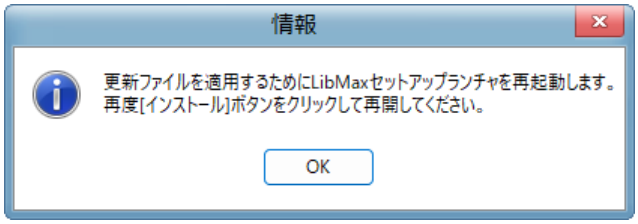
補足

LibMax2020 以前のバージョンからバージョンアップを行う場合、下記のメッセージが表示される場合があります。お手数おかけしますが、以下手順で再度インストールしてください。

1.［OK］をクリックします。

2.自動でセットアップランチャが再起動します。

3.もう一度［インストール］ボタンをクリックしてください。



【UAC 解除設定手順】

1.［スタート］-［Windows システムツール］-［コントロールパネル］-［ユーザーアカウント］を開きます。

※表示方法が［カテゴリ］の場合［ユーザーアカウント］-［ユーザーアカウント］を選択します。

現在ログインしているユーザーの情報が表示されます。

2. アカウントの権限が「Administrator」になっていることを確認します。

「Administrator」と表示されていない場合は、管理者権限でログインしなおしてください。

3.［ユーザーアカウント］画面で［ユーザーアカウント制限設定の変更］を選択します。

［ユーザーアカウント制御の設定］画面が表示されます。

4. スライダーを一番下の「通知しない」まで下げ［OK］ボタンをクリックします。

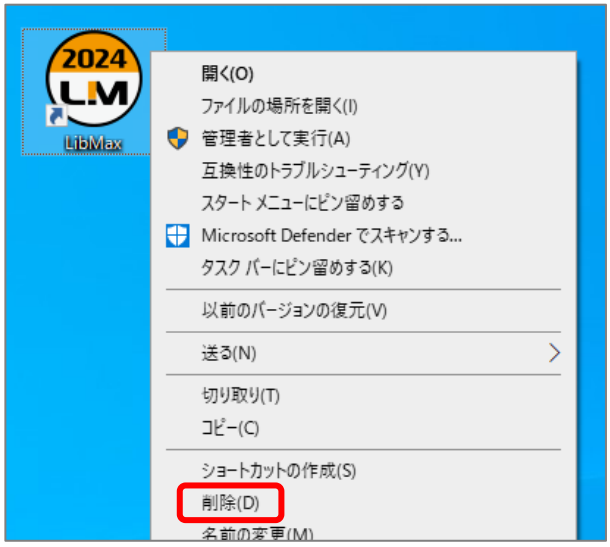
設定変更を確認するメッセージが表示された場合は、［はい］をクリックします。

※バージョンアップ後は、スライダーを元の位置に戻します。

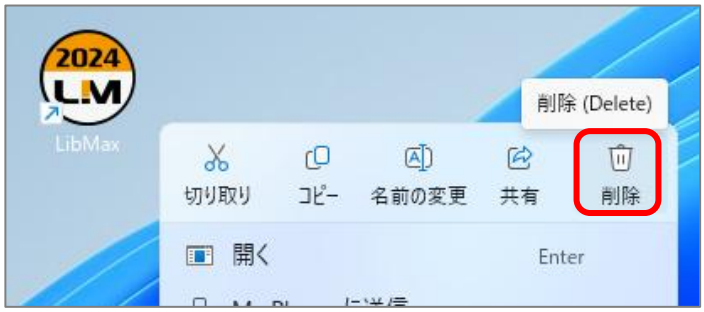
【ショートカットアイコン削除手順】

1. LibMax 旧バージョンのアイコンを右クリックし、Windows10 の場合は［削除］を選択します。Windows11 の場合は［ゴミ箱］アイコンをクリックします。

■Windows10 の場合



■Windows11 の場合



2. デスクトップから LibMax 旧バージョンのアイコンが削除されたことを確認します。

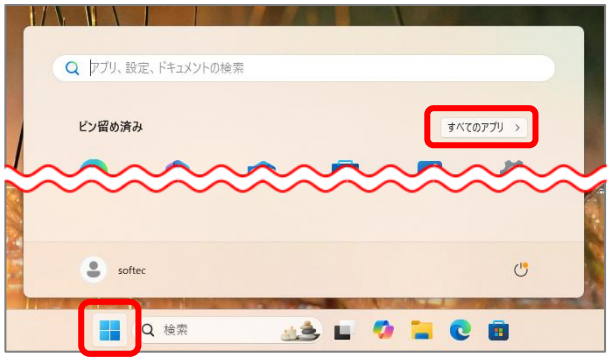
補足

旧バージョンの『LibMax バックアップ』などのアイコンががデスクトップにある場合も、同様の手順でショートカットを削除してください。

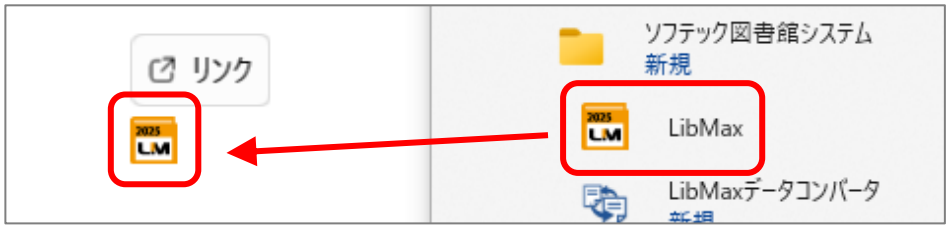
（LibMax2024 バックアップショートカット）

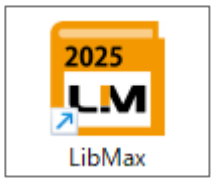
【ショートカットアイコン作成手順】

1.［スタート］-［すべてのアプリ］-［ソフテック図書館システム］を選択します。



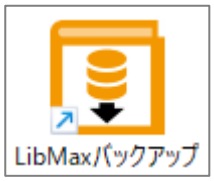
2.［LibMax］をデスクトップ上にドラッグ&ドロップします。
デスクトップに LibMax のショートカットが作成されたことを確認します。





補足

『LibMax バックアップ』なども同様の手順でショートカットを作成してください。



（LibMax2025 バックアップショートカット）

よくあるお問い合わせ

Q1
LibMax2024 以前のバージョンを使用していますが、バージョンを飛ばして LibMax2025 にバージョンアップはできますか？

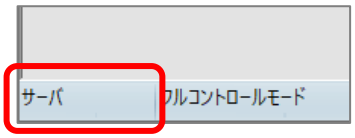
A1.LibMax2024 以前のバージョンからも、LibMax2025 にバージョンアップはできます。

Q2
サーバーとクライアントのどちらから先にバージョンアップ作業を行えば良いですか？

A2.バージョンアップ作業は、「サーバー」から先に行ってください。LibMax のバージョンアップはすべての端末で作業が必要です。

Q3
バージョンアップしようとしている端末が、サーバーかクライアントかわかりません。

A3.LibMax の画面左下に表示されています。

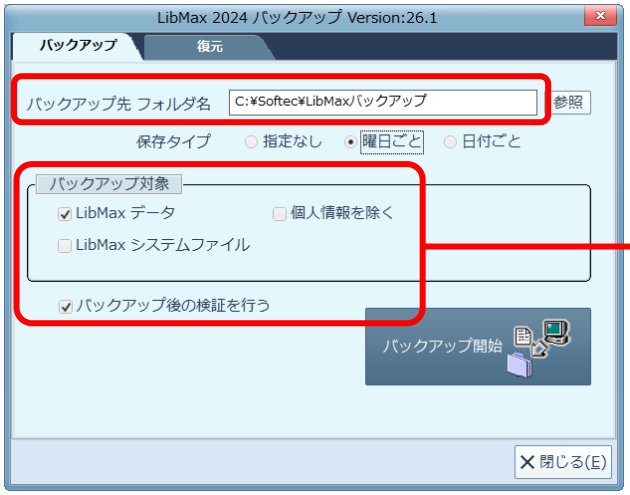


Q4
バックアップの方法がわかりません。

A4.下記の手順でバックアップが保存できます。

1. ［スタート］-［すべてのプログラム］-［ソフテック図書館システム］-［LibMax バックアップ］を開きます。

2. ［参照］ボタンをクリックして、バックアップ先を指定します。



［LibMax データ］、［バックアップ後の検証を行う］にチェックを入れます。

3.［バックアップ開始］ボタンをクリックします。
※「バックアップ先に同じフォルダ名が存在します。バックアップを開始してもよろしいですか？」メッセージは［はい］をクリックします。

※バックアップファイルは暗号化されているため開けません。
開けなくてもデータは保存されていますので、ご安心ください。

Q5

セットアップランチャを起動すると、「LibMax○○で蔵書点検中です。蔵書点検を終了後にインストールを行ってください」とメッセージが表示されます。

A5.LibMax で蔵書点検作業中はバージョンアップができません。
蔵書点検処理を終わらせてから作業を行ってください。

Q6

セットアップランチャのサーバー名に何を入力して良いか分かりません。

A6.セットアップランチャ画面の［サーバー名］は自動で入力されますが、空欄の場合以下の手順で確認します。

1.サーバーの LibMax を起動して［設定］-［環境設定/ユーザー情報］-［システム情報］を開きます。
2.［項目：コンピュータ名］に表示されている情報がサーバー名です。

Q7

バージョンアップ後、LibMax を起動すると「LibSys.exe が見つからないため LibMax を起動できません」とメッセージが表示される。

A7.ショートカットが旧バージョンのままになっていることが原因です。
LibMax2025 のショートカットを作成してください。（P.11　ショートカットの作成参照）

【お問い合わせ先】
株式会社ソフテック　サポートセンター
電話番号：011-669-6200
平日　10:00～12:00　13:00～17:00
E-mail：support@softeclib.co.jp